

報告日 令和7年11月28日

報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	桜井市			代表者名	桜井市長 松井正剛
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	市長公室行政経営課	連絡先電話番号	0744-42-9111
担当者役職	主任	担当者氏名	松本裕也	連絡先E-mail	
住所	633-8585 奈良県桜井市大字粟殿432-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	ホームページリニューアル事業		
概要	ホームページリニューアルに向けた課題の整理及び職員の意識醸成				
支援を求める分野	ICT活用広報				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月21日	講演(実地)	10時00分	15時30分	90
				活動時間（分）	240

2-2.

派遣場所	会場名	桜井市役所	最寄駅	近鉄・JR桜井駅
	所在地	奈良県桜井市大字粟殿432-1	最寄駅からの交通手段	公用車による送迎

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	神脇 英司
評価	良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事前打ち合わせで助言をいただいていた、ホームページリニューアルの取り組みにおいてページ作成者が知っておくべきことを、市職員向け研修で講演していただいた。 親しみのない内容もあったので、職員の反応が薄い場面もあったが、事後のアンケートではおおむね「理解できた」「改善の気持ちが高まった」との回答であったので、今後の取り組みに進めていきたい。 講義の進め方についても、適宜事務局から当市の現状を補足したい等、当市の要望に柔軟にご対応いただいた。
アドバイザーへの要望事項	長時間にわたる研修、ありがとうございました。 今回の研修が、当市職員の動機づけになれば幸いです。 ホームページリニューアルに向けて、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	54人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	54			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・ホームページのデザインが古く、スマートフォンでの利用を意識したレスポンスデザインになっていない。 ・ページ階層が深く、ページが多いため、情報にたどり着くまでに多くのクリックやタップを要する。 ・文章やページの構成が統一されておらず、全体として見にくい。 ・ページタイトルの付け方がバラバラなので、利用者がランディングしたページからサイト内をクロールすることにストレスを感じる。 ・ウェブアクセシビリティなどデジタルリテラシーに対する意識が全庁的に低い。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・ページ数を減らす（4,800→3,000程度）。 ・当市職員の多くが、内容が分かりやすくウェブアクセシビリティに配慮したページを作れるようにする。 ・当市の目指す「人にやさしく、利用者に情報が伝わる」ホームページが構築できるCMSを導入する。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・当市職員に向けた、ウェブアクセシビリティの重要性やホームページの整理方法などについての講演	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・当市職員のデジタルリテラシーに合わせ、「実は難しいウェブアクセシビリティ」という内容で講演いただいた結果、前述のアンケートではおおむね「理解できた」「改善の気持ちが高まった」との回答だった。 ・「ウェブアクセシビリティ方針の策定、公開」の方法など、研修前後に事務局からの質問にもご対応いただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	ホームページのカテゴリ整理、ページ削減、ユーザビリティ・アクセシビリティ向上など、改善につなげたい。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・アドバイザーの助言を受けたホームページの改善（当市）	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	【別紙アンケート結果を参照】 全体の半数以上（アンケート回答者の9割以上）の職員に取り組みを理解していただき、令和7年度末までにホームページ改善に係る作業ができそうであると回答が得られた。担当職員として伴走しながら取り組んでいきたい。 また、広報の他の内容についても興味がありそうなので、引き続き職員研修の機会を設けていきたい。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
	・今年度中にホームページの整理、CMS仕様書作成を行う。 ・ホームページリニューアル事業を次年度予算要求予定。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	・令和9年度に、内容が分かりやすくウェブアクセシビリティに配慮した「人にやさしく、利用者に情報が伝わる」ホームページを公開する。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year all houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

